

3.11「7カ年」一被災労働者人民と共に！ 全原発を廃炉に！核武装を粉碎しよう！

九州電力・玄海原発 3 号機 の再稼動をゆるすな!!

3.11 闘争実行委員会

杉並区下高井戸 1-34-9 第一センター

2011年東日本大震災一福島第1原発爆発から7年がたちました。今なお、多くの労働者人民が仮設住宅での生活を強いられています。

そして、原発爆発と放射能汚染によって被曝を強制され、ふるさとを奪われ、避難を余儀なくされています。

一方で、制限区域の解除が次々に行われ、同時に避難者への住宅支援の打ち切りが強行されています。あれだけの大事故を経験した上で、国の放射線審議会や規制委員会は個人の被曝にかかる空間放射線量1msvの基準を大幅に引

き上げようとしています。

政府による帰還の強要や、20年東京オリンピック・パラリンピックにむけた被災労働者人民切り捨ての「復興」キャンペーンと対決して闘おう。

福島第1原発の廃炉は超高線量のため見通しが立たない状況です。安倍政府は、こうした中にあっても原発再稼動を強引に進めています。断じて許せません。

被災労働者人民と連帯して闘おう。東京電力を弾劾しよう。原発推進（再稼動や輸出）の安倍連合政府を打倒しよう。

3/23 九州電力・玄海原発 3 号機の再稼動を阻止しよう

3月23日にも、九州電力・玄海原発3号機の再稼動が狙われています。佐賀地裁は、「具体的危険性は認められない」として、差し止め請求を却下しました。徹底して弾劾します。

この玄海3号機では、ウラン・プルトニウム混合酸化物(MOX)燃料を使うプルサーマル発電が予定されています。ウランを燃やすように作られている軽水炉でプルトニウムを燃やすと運転特性・炉心特性が変わるといわれており、さらに危険な代物となり、事故のリスクが高まります。

また、関西電力・大飯原発3号機の再稼動が3月14日に強行されました。この大飯原発は、

14年5月に福井地裁にて運転差し止めの判決が出された危険性の高い原発です。

これらの原発は、神戸製鋼や三菱マテリアルの部品データ改ざん問題で再稼動が延期となっていました。”重要施設には問題の部品は使用していない”と関電は発表していますが、何の信用性もありません。6日には、日本原子力研究開発機構が神戸製鋼と子会社の「コベルコ科研」に委託して実施された、高レベル放射性廃棄物の地層処分に関連する分析や、核燃料の被覆管や放射性物質を入れる容器に使う金属の腐食の進み具合を示した分析データなど16件で改ざ

んや捏造があったと報道されています。原発では、部品の強度に問題があれば、取り返しのつかない事故につながる可能性があります。今すぐ止めるべきです。

再びの福島第1原発事故、チェルノブイリ事

故、スリーマイル島事故を繰り返すわけにはいきません。九州電力・関西電力・経産省に抗議を集中し、再稼働阻止・原発廃炉に向けともに闘いましょう。

区域外避難者への住宅支援打ち切り、追い出し裁判をやめろ!

国と福島県は、避難指示区域外からの避難者(いわゆる「自主避難者」)に対する住宅費用支援を昨年3月末で打ち切りました。

4月以降、多くの避難者が住む場所をなくしてしまうという重大な事態が発生しています。様々な闘いの中で、追い出しを防ぎ、継続入居を勝ち取った事例もあります。しかしなお、無償提供ではないので、やはり新たな負担がかかっています。

山形でも、さらには福島でも、追い出しのための訴訟が提起されています。避難にかかる費用の責任は当然にも東電にあります。これを避難者の「自己責任」負担などとは言語道断です。

各地の避難者訴訟では、ふるさと喪失などを認めるも、あまりにも過少な賠償命令となっています。

福島からの避難者児童に対するいじめの実態が

報道されています。被曝者・避難者に対する、差別・排撃をゆるさず、ともに闘いましょう。

原発の再稼働自体がまた、新たな危険を生み出すとともに被曝労働を労働者に強制するものとなります。原発では下請け労働者が日々被曝を強制されています。被曝労働を必然とする原発と労働者人民はけっして相容れません。

再稼働に向けた攻撃が強まっている今こそ、反原発・反核闘争の高揚をかちとりましょう。そこで、その内容を問うものとして今一度闘いの原点を確認しましょう。反原発運動の中で語られることのある「『障害児』が生まれるから原発に反対」という主張は、被曝者、「障害者」に対する新たな差別を生み出すものです。優生思想と対決し、核廃絶の闘いを「障害者」解放の闘いと結びついて闘おう。

日帝の核武装阻止・粉碎、核実験弾劾一核廃絶へ

12年には、原子力基本法の改訂が強行されました。原子力規制委員会設置法や原子炉等規制法にも同様に、原子力利用の目的として、「我が国の安全保障に資する」という文言が入れられました。これこそ核武装の衝動を明らかにしたものです。

また、トランプが小型核兵器の開発を含む核戦略を公表すると、外相・河野は「高く評価」と賛同しました。徹底して弾劾します。

安倍や石破一自民党は、核開発力の維持のために原発にこだわっています。原発の稼働で、プ

ルトニウムが増えていきます。日本はすでに原爆数千発分に相当する50トン近いプルトニウムを保有しています。核兵器製造に当たっては、兵器級のプルトニウムでなくとも、原発から出る原子炉級のプルトニウムでも作れる、とも言われています。

核武装を阻止・粉碎しよう。日米原子力協定を粉碎しよう。安倍連合政府を打倒しよう。日帝国家権力を解体しよう。

あらゆる核兵器や核実験をゆるさず、核廃絶に向け闘おう。